

HA8000V/DL360 Gen10 Plus(8SFF/4LFF) 機器仕様

モデル名		DL360 Gen10 Plus	
筐体タイプ	筐体サイズ	ラックサーバー[1U]	
	標準ドライブケース	8SFF	4LFF
プロセッサ	種類・最大搭載数	第3世代 インテル®Xeon®プロセッサ・スケーラブル・ファミリー、最大2CPU	
	周波数/コア数	Xeon-P 8380(40C, 2.3GHz, 270W), Xeon-P 8368(38C, 2.4GHz, 270W), Xeon-P 8362(32C, 2.8GHz, 265W), Xeon-P 8360Y(36C, 2.4GHz, 250W), Xeon-P 8358P(32C, 2.6GHz, 240W), Xeon-P 8358(32C, 2.6GHz, 250W), Xeon-P 8352Y(32C, 2.2GHz, 205W), Xeon-P 8352Y(36C, 2.1GHz, 195W), Xeon-P 8352S(32C, 2.2GHz, 205W), Xeon-P 8351N(36C, 2.4GHz, 225W), Xeon-G 6354(18C, 3.0GHz, 205W), Xeon-G 6348(28C, 2.6GHz, 235W), Xeon-G 6346(16C, 3.1GHz, 205W), Xeon-G 6342(24C, 2.7GHz, 220W), Xeon-G 6338T, Xeon-G 6338N(32C, 2.2GHz, 185W), Xeon-G 6338(32C, 2.0GHz, 205W), Xeon-G 6336Y(24C, 2.4 GHz, 185W), Xeon-G 6334(8C, 3.6 GHz, 165W), Xeon-G 6330N(28C, 2.2GHz, 165W), Xeon-G 6330(28C, 2.0GHz, 205W), Xeon-G 6326(16C, 2.8 GHz, 185W), Xeon-G 6314U(32C, 2.3GHz, 205W), Xeon-G 6312U, Xeon-G 5320(26C, 2.2GHz, 185W), Xeon-G 5318Y(24C, 2.0 GHz, 165W), Xeon-G 5318S(24C, 2.0GHz, 165W), Xeon-G 5318N(24C, 2.0GHz, 150W), Xeon-G 5317(12C, 2.8GHz, 150W), Xeon-G 5315Y(8C, 3.0 GHz, 150W), Xeon-S 4316(20C, 2.3GHz, 150W), Xeon-S 4314(16C, 2.3GHz, 135W), Xeon-S 4310(12C, 2.1GHz, 120W), Xeon-S 4309Y(8C, 2.6GHz, 105W)	
チップセット		インテル社製 C621A	
メモリー	最大容量 *1	PMem搭載時: 8.0 TiB(16 x 512 GiB PMem) LRDIMM搭載時: 8.0 TiB(32 x 256 GiB LRDIMM @ 3200 MT/s) RDIMM搭載時: 2.0 TiB(32 x 64 GiB RDIMM @ 3200 MT/s)	
	最大搭載枚数	1CPU時:16 / 2CPU時:32	
	仕様	DDR4 Registered DIMM / Load Reduced DIMM、Advanced ECC、Online Spare with Advanced ECC、Mirrored Memory with Advanced ECC、HPE Fast Fault Tolerance *2	
表示機能	VRAM	16MB	
	最大表示解像度(表示色) *3	32ビットカラー:1920 x 1200	
ハードドライブ (本体内蔵)	ドライブベイ	SFF LFF	標準8、オプションで最大10 (2.5 インチSFF SAS / SATA / NVMe) 標準4 (3.5 インチLFF SAS / SATA)
	最大容量 *4	SFF SAS HDD SFF SATA HDD LFF SAS HDD LFF SATA HDD SFF SAS SSD SFF SATA SSD LFF SAS SSD LFF SATA SSD SFF NVMe PCIe SSD	24TB (SFF 2.4TB x 10) 20TB (SFF 2TB x 10) 80TB (LFF 20TB x 4) 80TB (LFF 20TB x 4) 153TB (SFF 15.30TB x 10) 76.8TB (SFF 7.68TB x 10) 7.68TB (LFF 1.92TB x 4) 7.68TB (LFF 1.92TB x 4) 153.6TB (NVMe 15.36TB x 10)
	ホットプラグ	ホットプラグ可能 *5	
内蔵ディスク用 アレイコントローラー	標準搭載コントローラー *6	Smart アレイSR100 Gen10 コントローラー ※その他オプションとして、Smart アレイ Pシリーズ(Pxxxx-x)および Mシリーズ(MRxxxx-x)、MegaRAIDシリーズ(MRxxxx-x)があります。	
光学ドライブ		DVD-ROM/DVD-RW (内蔵および外付けオプション)	DVD-ROM/DVD-RW (内蔵および外付けオプション)
拡張スロット	PCI Express	標準搭載プライマリライザー:PCI-Express 4.0(x16):1(Full-height/9.5" length)、PCI-Express 4.0(x16):1(Low Profile/9.5" length) ※オプションライザーによりスロット仕様を変更可能です。	
	OCP	1スロット *7	
	RAID専用	1スロット	
標準インターフェース	標準ネットワーク	オンボードLAN 非搭載 *7、iLO 5リモート管理用LAN 1Gb x 1(RJ-45)	
	インターフェース	シリアル x 1(オプション、RS-232C、DB-9)、モニター x 2 (背面VGA ポート、前面Display Port1(オプション)、同時使用不可)、USB 2.0 x 1 (オプション、前面1)、USB 3.0 x 5 (背面2、前面1、内部2)、フロントiLO サーブポート x 1	
TPM		オプション、TPM1.2もしくはTPM2.0	
外形寸法		435(W)x742(D)x43(H)mm	435(W)x773(D)x43(H)mm
重量(最小/最大)		約13.3kg/約18.2kg	約15.1kg/約19.5kg
電源		100-120 V (50 / 60 Hz) / 200-240 V (50 / 60 Hz)、最大2、冗長構成対応	
冗長FAN		サブポート	
消費電力(定格) *11		AC100V:1103W、AC200V:1734W	
電流(定格) *11		AC100V:11.3A、AC200V:8.7A	
省エネ法 (2021年度)に基づく表示	区分	2	
	エネルギー消費効率 *8	26.6	
VCCI基準 *9		クラスA情報技術装置	
国際エネルギースタープログラム適合モデル		-	
騒音 *10		47dBA	
温度/湿度条件(非動作時)		温度:10~35°C(-30~60°C)/湿度:8~90%(5~95%/相し結露しないこと) ※構成によって拡張許容動作温度(40~45°C)に対応	
製品含有化学物質管理		RoHS指令で規定される特定有害物質の使用制限に対応	
サポートOS		サポートOS一覧にてご確認ください。URL: http://www.hitachi.co.jp/products/it/ha8000v/products/os/index.html	

●HDD/SSD/USBメモリーなどの容量表記は、1KB(キロバイト)=1,000バイトで計算した物理容量です。メモリーの容量表記などで用いる1KiB(キビバイト)=1,024バイトで計算した論理容量とは表記上同容量でも、実容量は少なくなります。*1:1KiB(キビバイト)=1,024バイトで計算した容量です。また、使用OSによって搭載可能な最大容量は変わります。*2:メモリーRAS機能を使用の際は「Memory RAS feature technical whitepaper」を参照ください。PMemのメモリーRAS機能はAdvanced ECCのみとなります。http://www.hp.com/docs/memory-ras-feature *3:使用するディスプレイやOSの制限などにより、実際に設定できる解像度、表示色が異なる場合があります。*4:1KB(キロバイト)=1,000バイトで計算した物理容量です。また、ディスプレイ最大搭載時スベードライブ設定不可。*5:NVMeはVMware環境でのホットプラグ未サポートです。*6:ブートモードはUEFIモードのみのサポートです。(レガシーBIOSモードは非サポートです) *7:オンボードLAN非搭載のため、OCPアダプターの搭載を強く推奨します。*8:エネルギー消費効率とは、中央演算処理装置、補助記憶装置及び主記憶装置の消費電力あたりの性能を幾何平均して得られる数値です。*9:この装置はクラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。*10:ISO7779に準拠。設置環境の温度やシステム装置の構成および負荷状態により、本基準値を超えることがあります。*11:電源1台のみの搭載時もしくは電源2台搭載で冗長化設定時の値です。電源を2台搭載し非冗長電源として使用時は倍の値となります。